大江校だより

「チャレンジ」と「関わり」を楽しみ、「自己決定」する子どもを育てる

平成３１年３月８日（金）
山形県立楯岡特別支援学校大江校
第１５号　文責 教頭（中村）

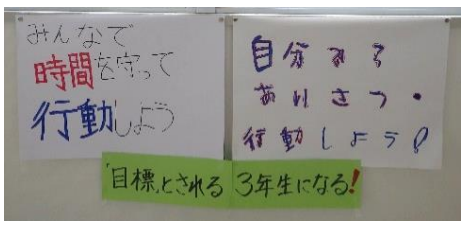
大きく羽ばたけ！　７名の卒業生！！

卒業式全体練習より

７名の卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。中学部４名の皆さんは、見事、高等部入学者選考に合格し、４月から高等部で学びます。新しい仲間や先生との出会いが待っています。高等部でも持ち前の頑張りを発揮してくださいね。高等部３名の皆さんは、社会人としてそれぞれの就労先で働きます。一日も早く仕事を覚えたり、職場の皆さんと人間関係を築いたりするなど、すべきことがたくさんあります。元気に働くためにも、健康と安全には十分に気を付けてくださいね。

保護者の皆様、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。卒業を目前にしたいま、様々な思い出が皆様の心の中に渦巻いているのではないでしょうか。特に高等部３年生にとって、学生生活は最後となりますが、卒業しても大江校は母校です。これからも何かありましたら気軽に声をかけていただければ幸いです。

在校生の皆さん。先輩たちがしていることを、よく見聞きし、しっかりと心に刻みましょう。先輩たちの築いたものを受け継ぐのは君たちです。今だからこそできる、大事な勉強です。



高等部２年教室前の掲示物です。「先輩たちのようになりたい」と思う心は、その人の成長につながります。

「給食に感謝する会」　3月7日(木)

おいしいメニューを考えてくださる栄養士さんと、心を込めて作ってくださる調理師さんに、感謝の気持ちを伝える会をしました。この会は、給食委員会が中心になって計画しました。栄養士さんと調理師さんにお手紙をプレゼントしたり、お話を聞いたりしました。そのあとは、みんなで一緒に会食です。楽しい給食の時間が、一段と楽しくなりました。

栄養士さん、調理師さん、一年間おいしい給食をありがとうございました。

１年を振り返って…

早いもので、平成３０年度の生活も終わろうとしています。

「大江校だより」を読み返すと、多くの出会いがよみがえってきます。深沢・伏熊地区の区長様、地区の皆様。お話の会「糸ぐるま」の皆様。「青苧復活夢見隊」の皆様。「現場実習」や「租税教室」で御指導いただいた皆様。「作業製品展示会」で心温まるメッセージを寄せてくださった皆様…。「学校間交流」も行いました。大江中学校さんとの「アルミ缶・ペットボトルキャップ回収」。左沢高校さんとの「花植え交流」。寒河江工業高校さんとの「音楽学習交流会」。「居住地校交流」として、居住学区の中学校に行き、同年代の仲間と一緒に学習をした生徒もいました。

たくさんの出会いや学びは、歴史の浅い大江校にとって貴重な財産になりました。私たちは学んだことを、さらに次の学びへと生かしていきます。学校にとって「引き継ぐ文化」があるのは、大変幸せなことです。出会えた皆様に、心から感謝申し上げます。

保護者の皆様には、学校教育に対し、今年度も多大なる御理解と御協力をいただきました。御家庭と学校と、それぞれ立場は違っても、お子様の幸せを願う気持ち、健やかな成長を願う気持ち、自立と社会参加を目指す気持ちは同じです。これからも御家庭と学校とが協力し合ってお子様を支えていければと考えております。大江校職員一同、力を合わせて指導にあたっていきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。一年間、ありがとうございました。